

※本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します。



2025年3月期 決算補足資料

2025年5月9日

東証スタンダード 6357



モノを動かす技術で世界中のお客様にとびきりの笑顔と感動をご提供すべく
テルミック、S&S、Vekoma、FORRECと共に
常に技術と品質を追求し 一段の進化・成長を目指します

TABLE OF CONTENTS

- 01** 2025年3月期 連結業績ハイライト
- 02** 2026年3月期 連結業績予想
- 03** トピックス
- 04** 会社概要

01

2025年3月期 連結業績ハイライト

01

01

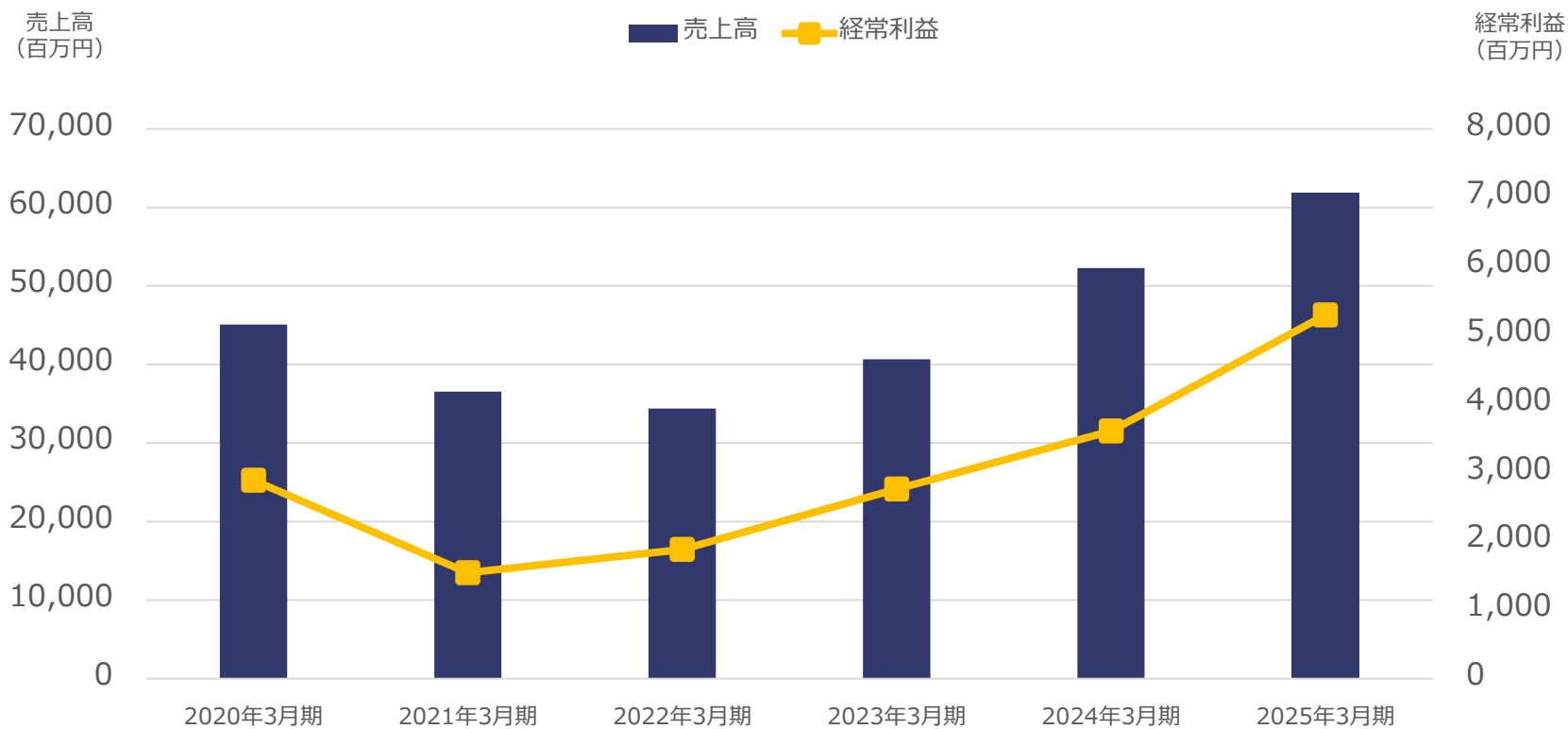
2025年3月期：連結業績ハイライト

(単位：百万円)	2024年3月期	2025年3月期	前期比	
売上高	52,307	61,861	+9,554	(+18.3%)
営業利益	3,155	4,797	+1,642	(+52.0%)
経常利益	3,597	5,293	+1,696	(+47.2%)
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,071	2,995	+924	(+44.6%)

増収増益、売上・経常利益とも過去最高

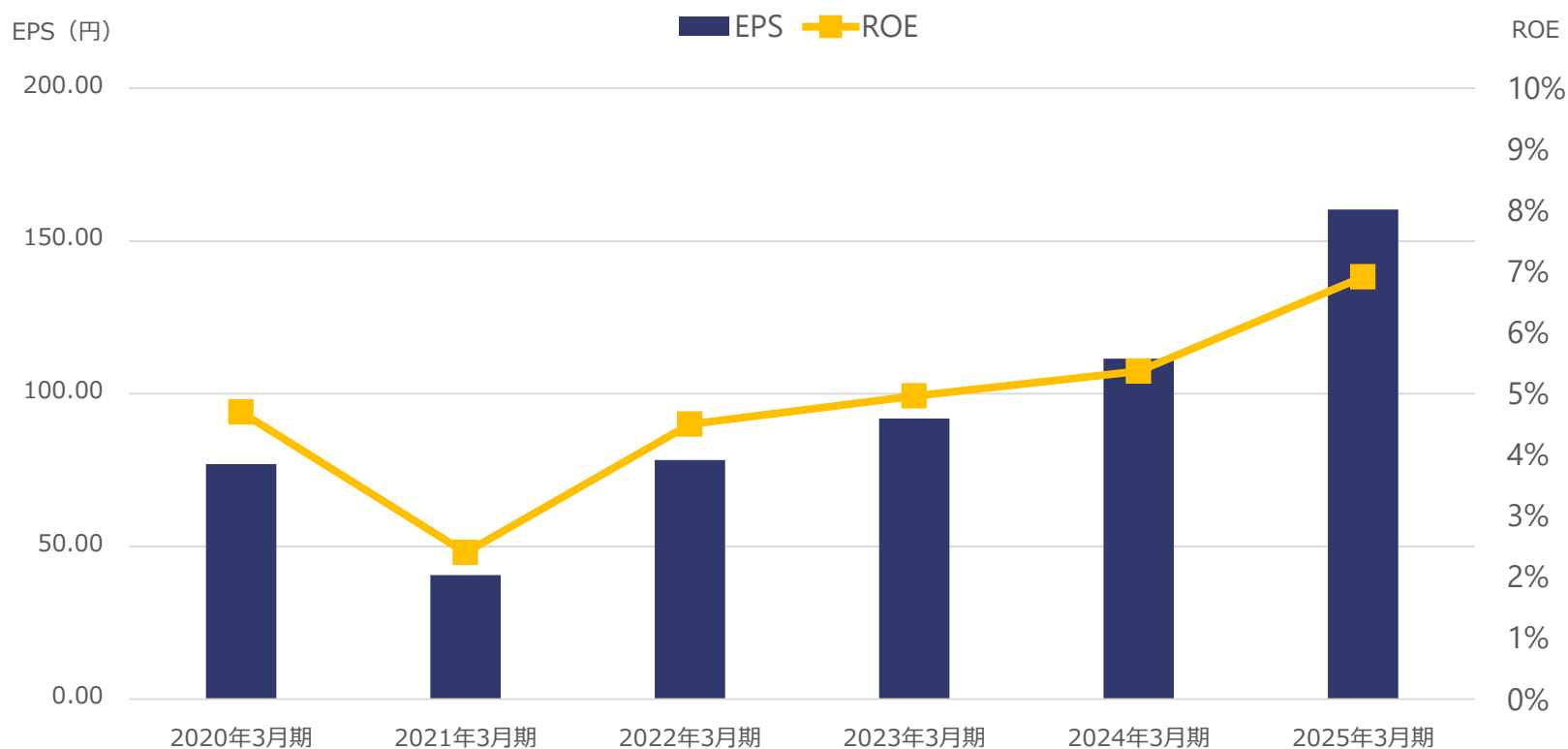
01

2025年3月期：売上高・経常利益



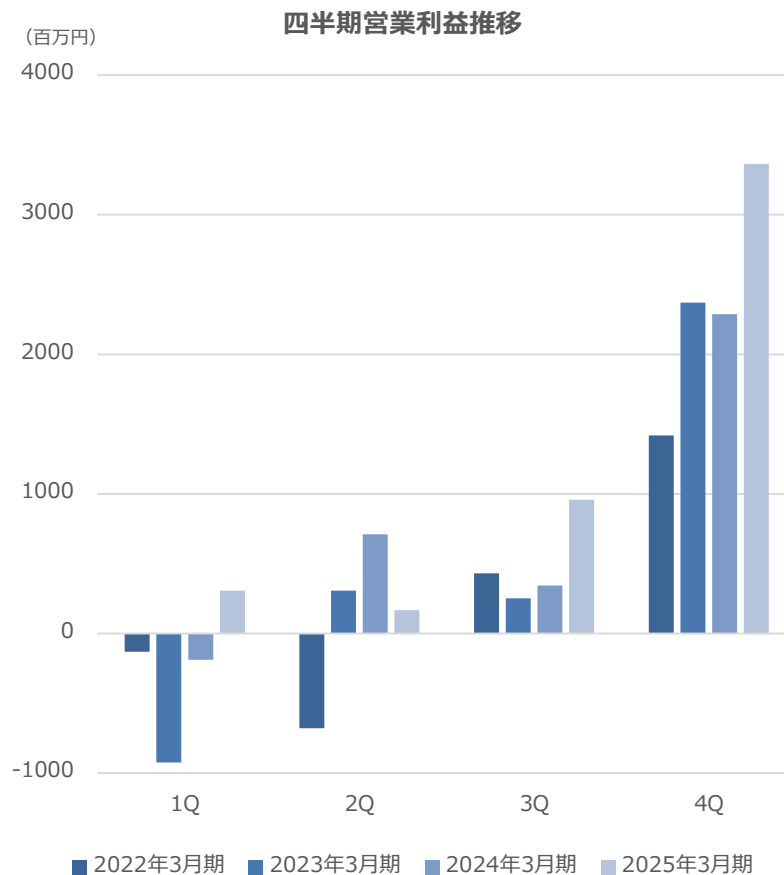
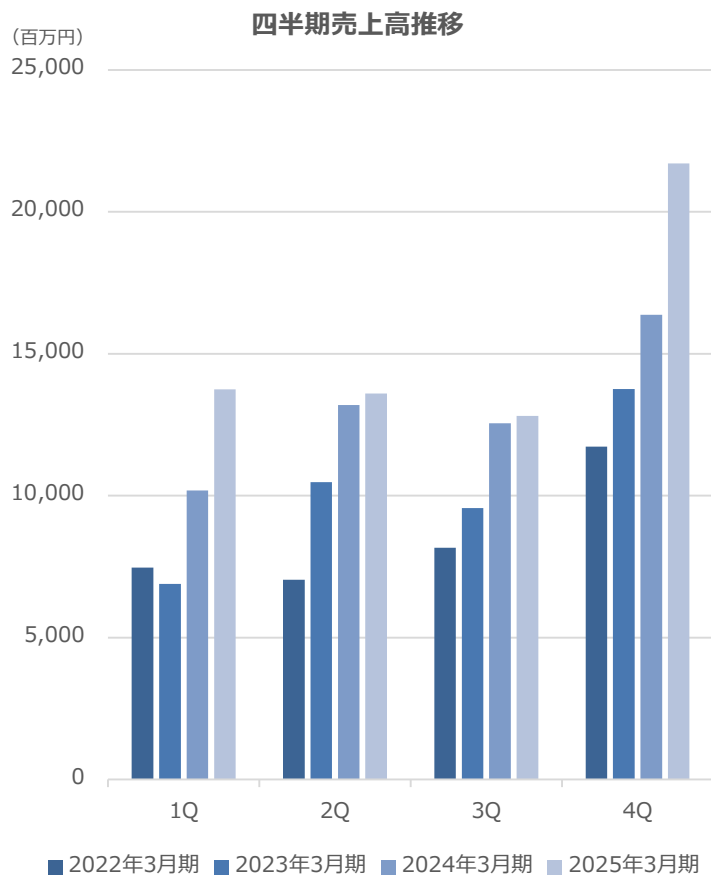
01

2025年3月期：一株当たり利益（EPS）・自己資本利益率（ROE）



01

2025年3月期：四半期売上高・営業利益



01

2025年3月期：セグメント別ハイライト

【セグメント別概況】

遊戯機械

国内外で受注した工事が順調に進捗し、補修部品の需要も引き続き堅調に推移。

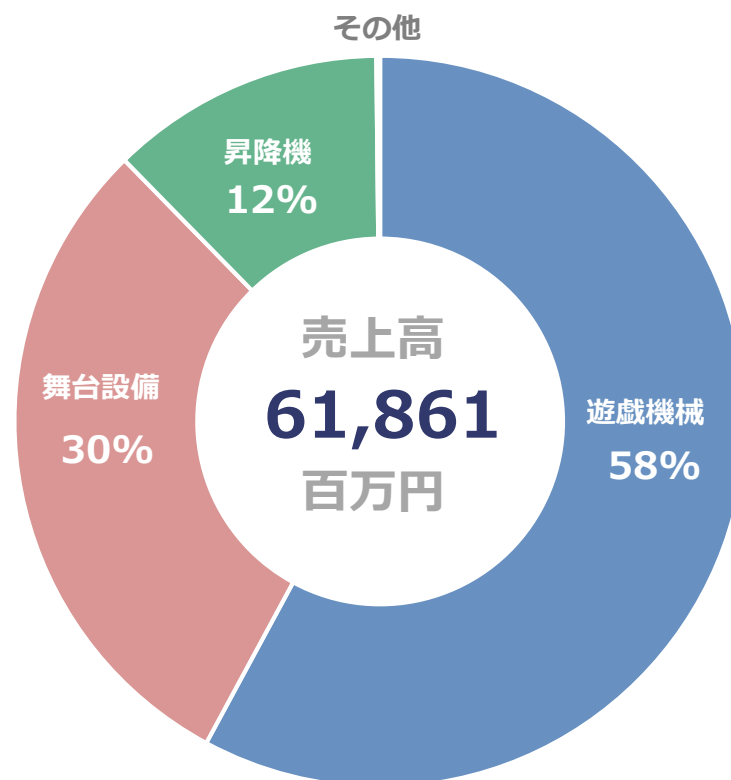
舞台設備

コンサートやイベント向け仮設舞台装置の需要が伸びたことや、常設施設でも改修工事が着実に進捗したことにより堅調に推移。

昇降機

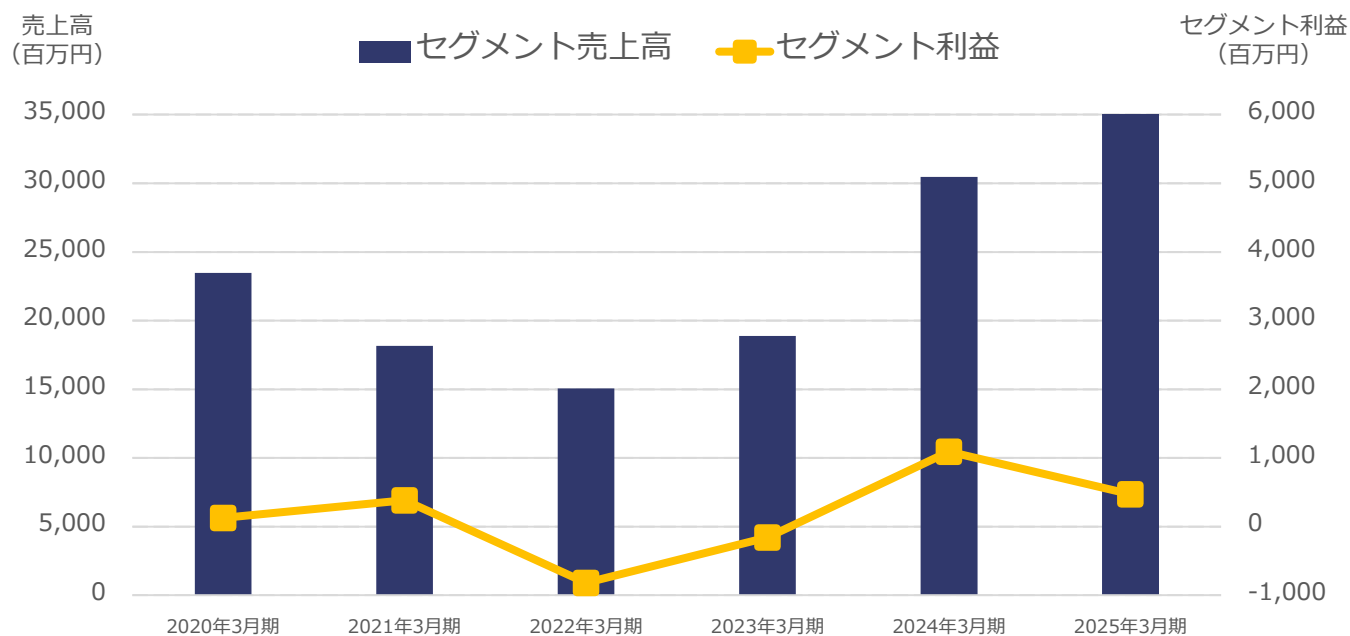
公共施設、集合住宅用の新設・改修工事が着実に進捗したことに加え、保守・メンテナンス事業も引き続き安定的に推移。

【2025年3月期期末セグメント売上高】



01

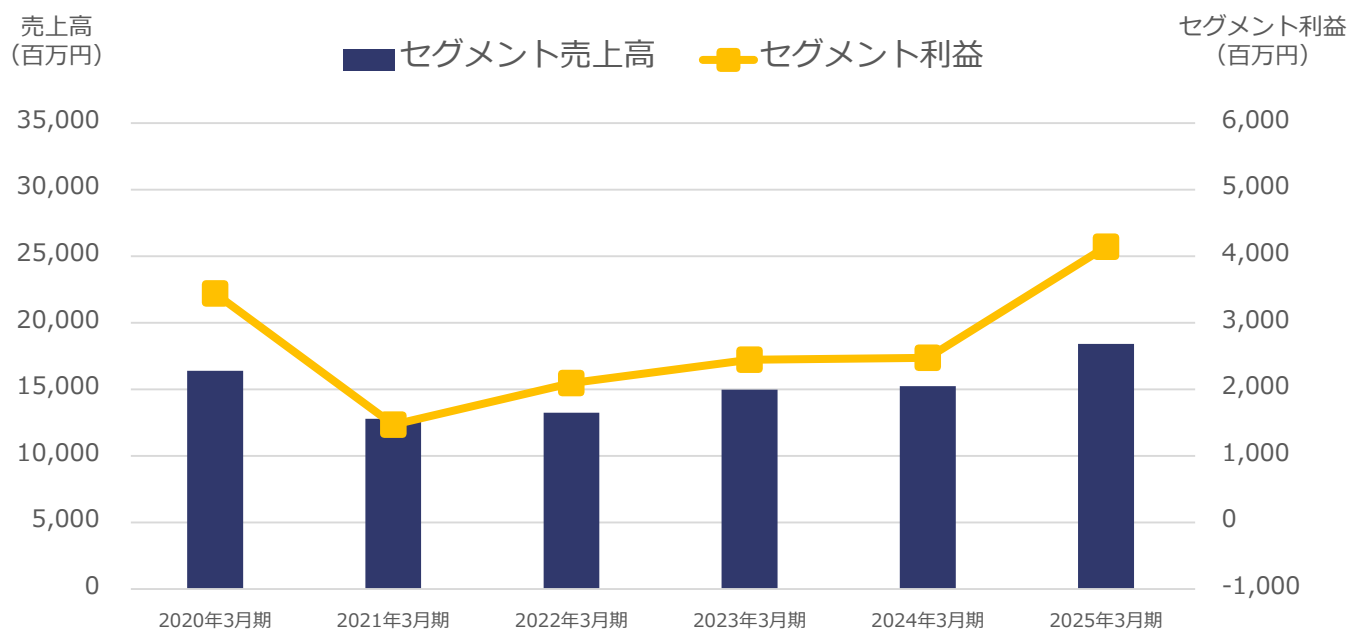
2025年3月期：遊戯機械事業



国内外で受注した工事が順調に進捗し、売上は堅調に伸長
一部の不採算工事や債権回収の遅れによる引当の影響により利益は減少
(尚、のれんの償却費等前で見れば、利益は2,000百万円程度を推移)

01

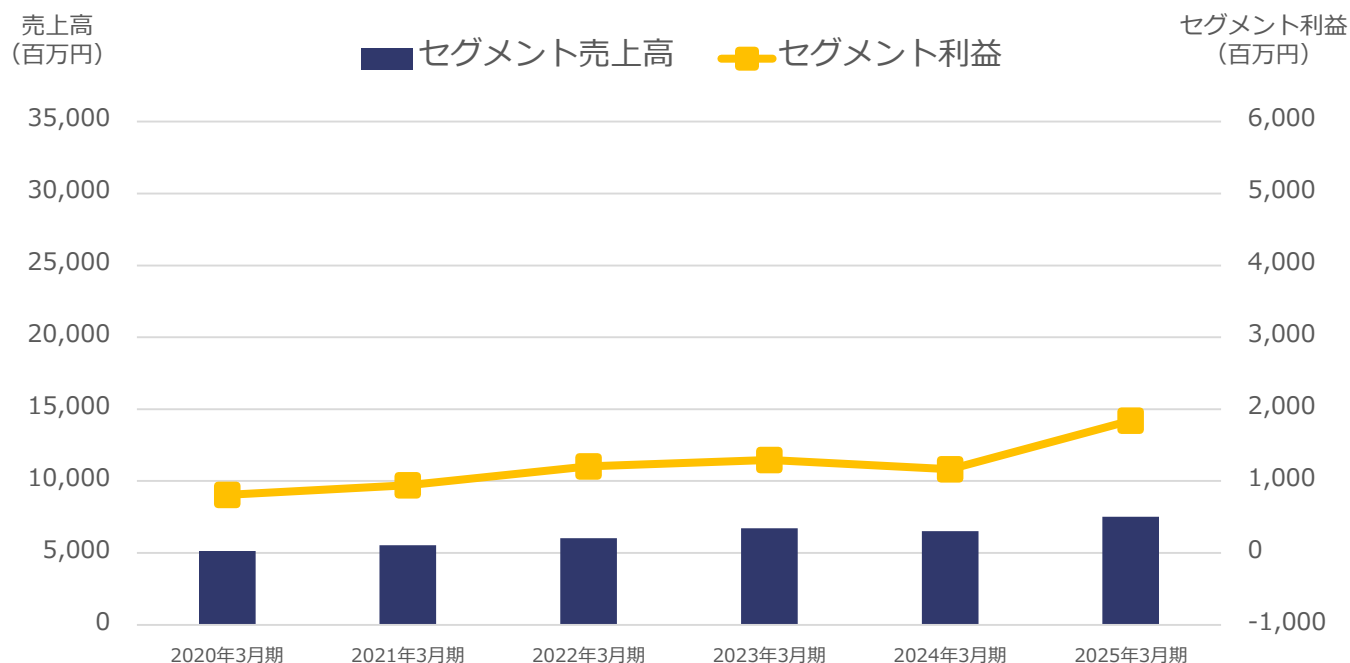
2025年3月期：舞台設備事業



**仮設舞台装置の需要が伸びたことや、
常設施設でも改修工事が着実に進捗したことで増収増益**

01

2025年3月期：昇降機事業



**新設・改修工事が着実に進捗、
保守・メンテナンス事業も引き続き安定的に推移**

01

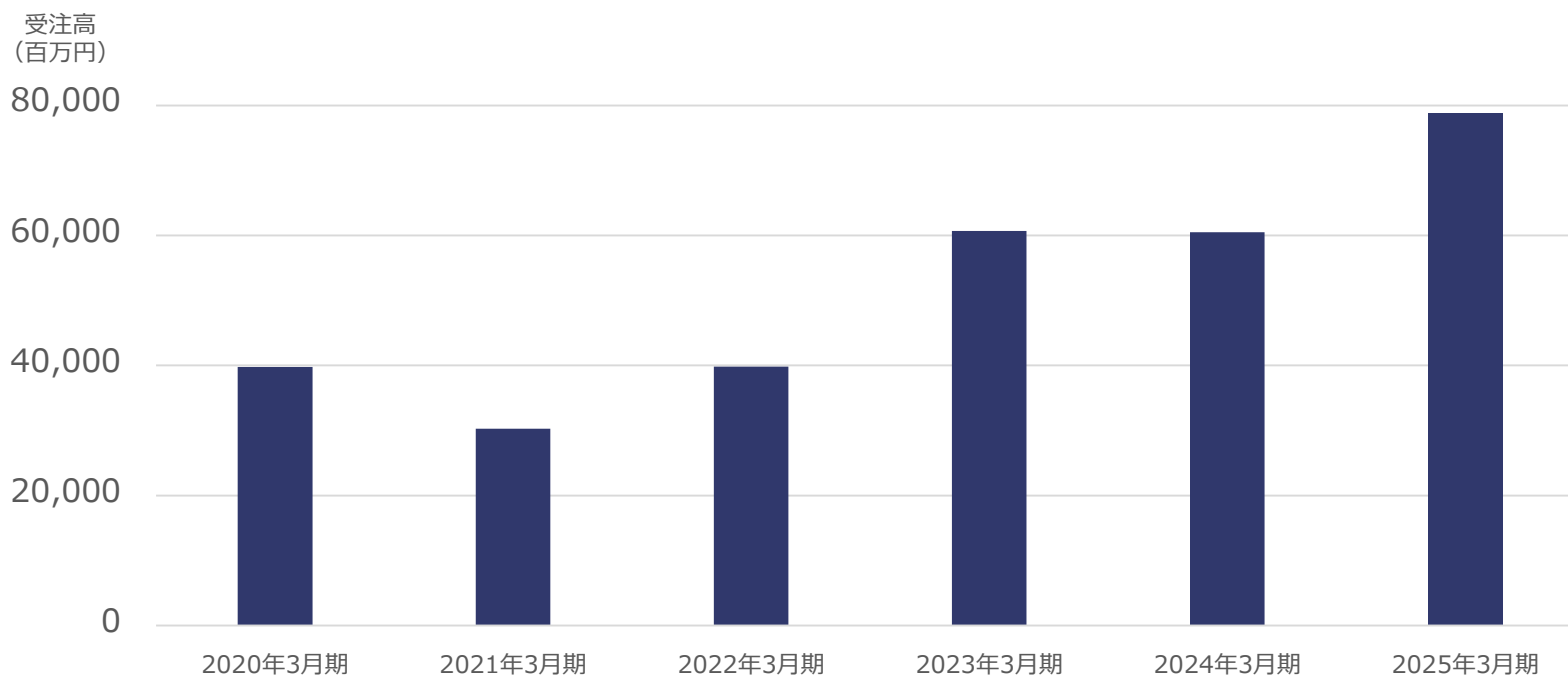
2025年3月期：要約貸借対照表

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額
流動資産	49,052	54,169	+5,117
現金及び預金	22,264	21,846	△418
受取手形、売掛金及び契約資産	20,948	25,714	+4,766
棚卸資産	5,049	5,696	+647
固定資産	32,147	33,637	+1,490
有形固定資産	11,343	13,871	+2,528
無形固定資産	10,399	9,821	△578
投資その他資産	10,404	9,944	△460
資産合計	81,200	87,807	+6,607
流動負債	30,217	27,595	△2,622
支払手形及び買掛金	3,582	4,838	+1,256
契約負債（前受金等）	10,291	11,076	+785
短期借入金	12,099	6,152	△5,947
固定負債	8,991	14,887	+5,896
長期借入金	4,720	10,594	+5,874
負債合計	39,208	42,483	+3,275
純資産合計	41,991	45,323	+3,332
負債・純資産合計	81,200	87,807	+6,607

01

2025年3月期：受注高



**遊戯機械事業で国内外の大型案件の受注獲得、
仮設舞台装置の需要盛り上がり、改修工事の受注等が堅調**

01

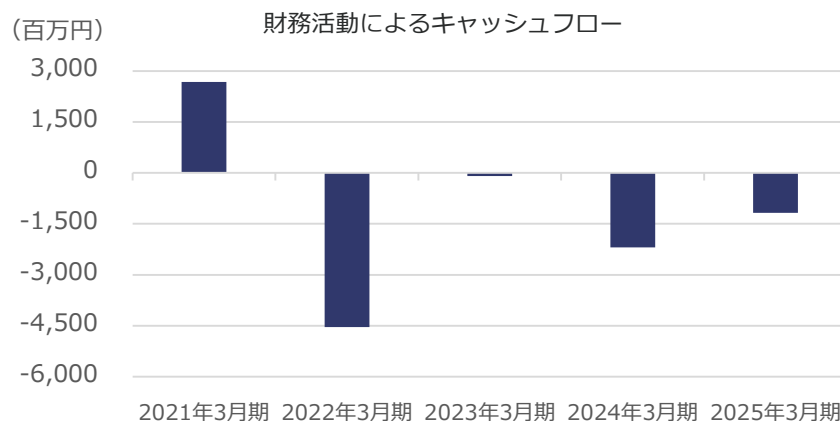
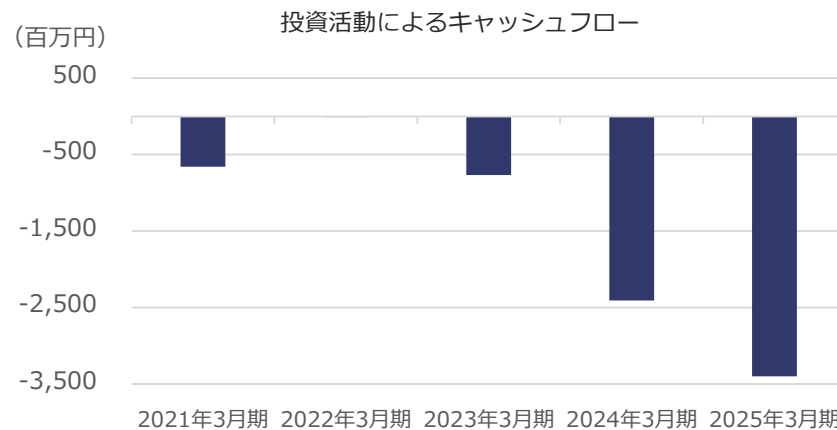
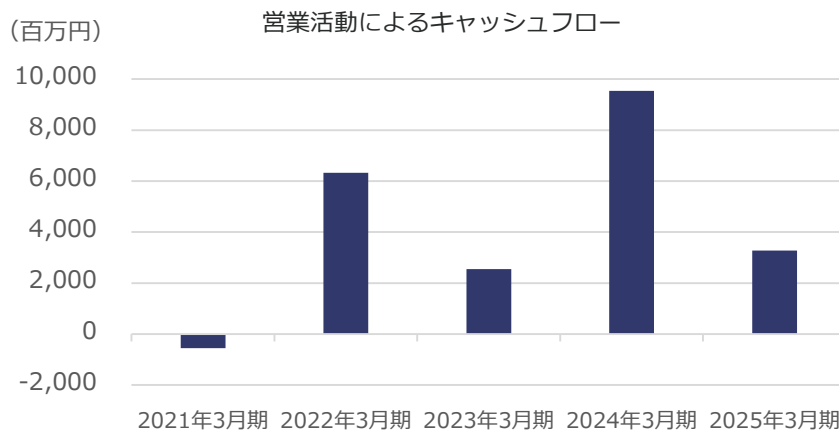
2025年3月期：要約キャッシュフロー計算書

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期
営業キャッシュフロー (A)	9,537	3,272
税金調整前当期純利益	3,584	5,300
減価償却費	1,176	1,287
のれん償却費	899	1,047
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	2,935	△ 4,148
棚卸資産の増減額(△は増加)	△ 752	△ 425
仕入債権の増減額(△は増加)	△ 758	1,129
法人税等の支払額 (△は支払)	△ 538	△ 1,178
投資キャッシュ・フロー (B)	△ 2,407	△ 3,401
有形固定資産の取得による支出	△ 658	△ 3,005
財務キャッシュ・フロー (C)	△ 2,196	△ 1,180
有利子負債の純増減額	△ 1,449	△ 322
配当金の支払額	△ 742	△ 838
単純合算 (A+B+C)	4,934	△ 1,309

01

2025年3月期：キャッシュフロー



02

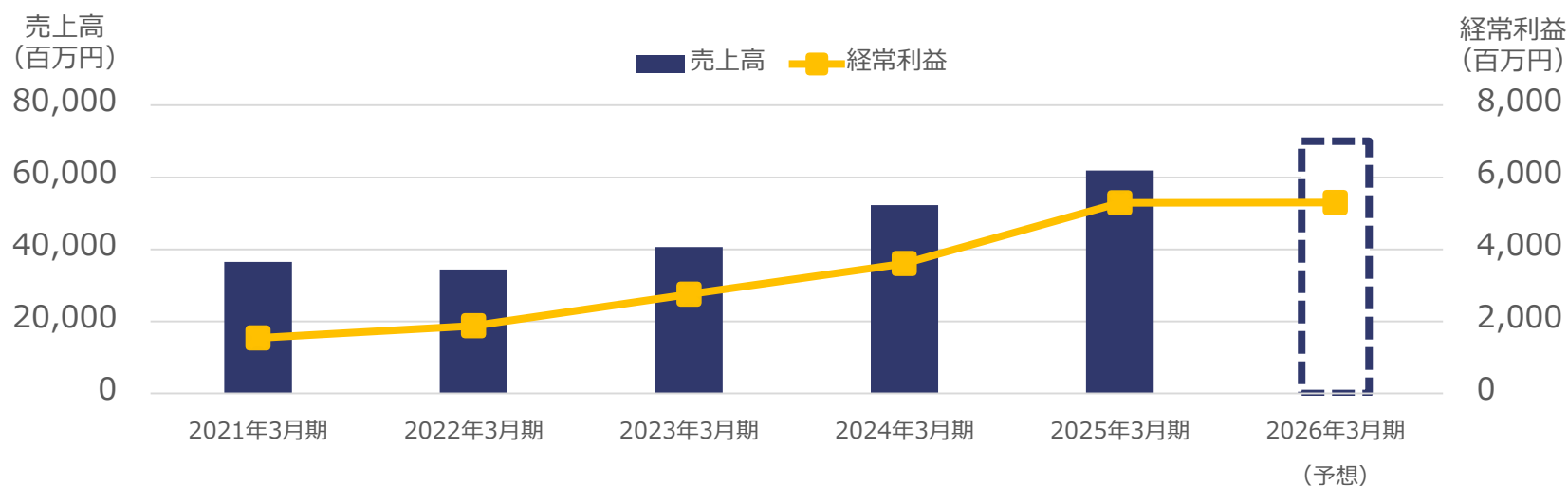
2026年3月期 連結業績予想

02

02

連結業績予想

(単位：百万円)	2025年3月期（実績）	2026年3月期（予想）
売上高	61,861	70,000
営業利益	4,797	5,000
経常利益	5,293	5,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,995	3,200



02

配当実績と予想

[配当政策]

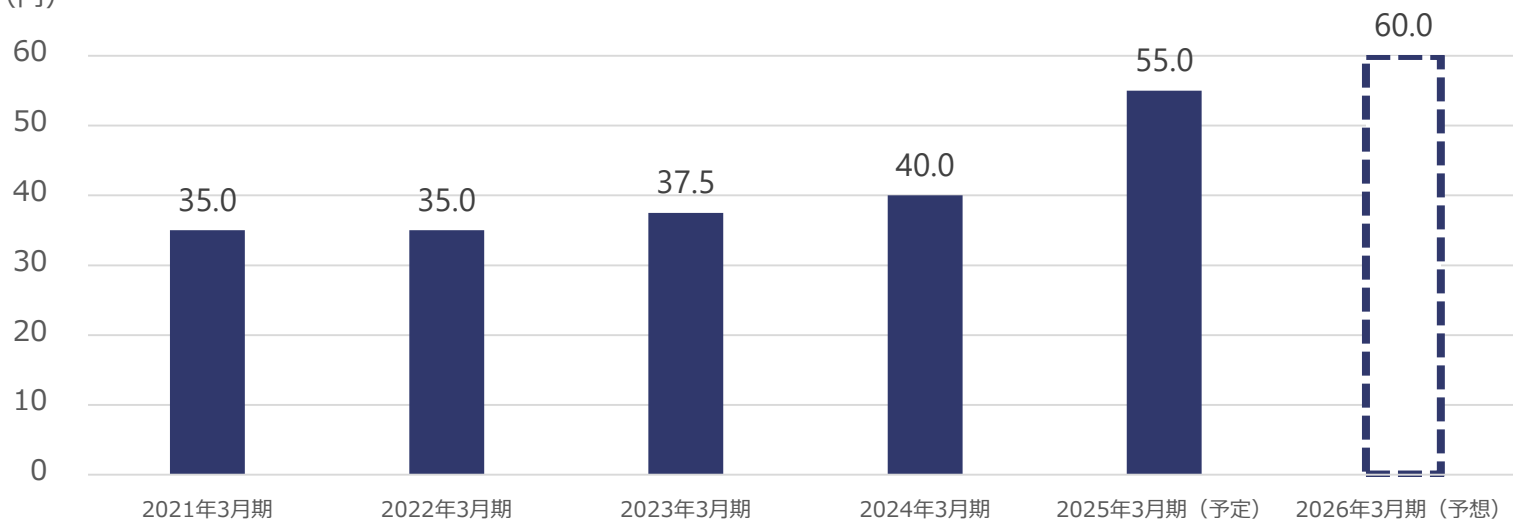
株主への利益還元を重要な経営課題の一つと考え以下の点を総合的に勘案し配当金を決定しております。

①長期かつ安定的な利益還元

②当期利益の水準

③手持受注工事の期末残高

年間配当/一株
(円)



03

トピックス

03

03

遊戯機械事業

【2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）ヘルスケアパビリオンへの製品納入】

当社は、2025年4月13日（日）～10月13日（月）に開催されている「2025年日本国際博覧会」（以下、大阪・関西万博）において、大阪ヘルスケアパビリオン「Nest for Reborn」内に『ミライのライド』を納入いたしました。

このパビリオンは「REBORN」をテーマに、ミライの大阪の可能性を感じられる展示体験を提供します。中でも、リボーン体験ルートでは、カラダ測定ポッドの健康データから、25年後の自分（アバター）と出会い、ミライのヘルスケアや都市生活を体験することができます。

当社が手掛けた『ミライのライド』は、ミライへの移動体験を提供し、ミライの自分との出会いの体験を彩るライドです。

ぜひ、大阪・関西万博に足をお運びいただき、25年後の自分と一緒にミライを旅してください。



「提供：(公社)大阪パビリオン」「協力：2025年日本国際博覧会協会」



ミライのライド「提供：(公社)大阪パビリオン」



「提供：(公社)大阪パビリオン」

03

舞台設備事業

【新劇場「シアターH」へ吊物装置の納入】

大井競馬場（東京都品川区勝島）の第3駐車場跡地に、2024年6月に演劇・ミュージカルを中心とした新劇場『シアターH』がオープンいたしました。

劇場のキャパシティは747席で、1階席が最大589席、2階席が158席となっています。音響や照明にこだわり、観客に感動を届けるステージ演出が可能です。

当社は、新しいコンテンツに対応するために、光と音を演出する吊物装置と多彩なステージ演出に対応する可変速バトンを納入いたしました。

今後も当社は劇場の“感動を呼ぶステージ”を支えるため貢献してまいります。



03

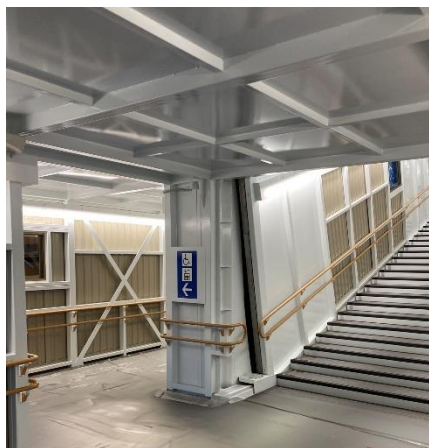
昇降機事業

【国内初のボーディングブリッジに併設されたエレベーターの納入】

国内初のボーディングブリッジ（フェリーとフェリーターミナルを結ぶ搭乗橋）に併設されたエレベーターが、北海道苫小牧西港フェリーターミナルに設置されました。

当社は、川崎重工業製のボーディングブリッジ内に、従来にない特殊構造のエレベーターを納入いたしました。潮の満ち引きなどの影響でフェリーの乗船口に合わせて昇降路が上下する、特殊な構造となっています。エレベーターを設置することでバリアフリー化が進み、利便性が格段に向上しました。

今後も、皆様の「安全で快適な暮らし」を支えるため、社会に貢献してまいります。



03

遊戯機械事業（Vekoma社）

【オーストラリアの遊園地に世界初のスイッチバックコースターを納入】

Vekoma社は、オーストラリア国内最大級の遊園地 Dreamworld に世界初のスイッチバックコースター「ジャングルラッシュ」を納入しました。

Dreamworldにおいて単一ライドへの過去最高の投資額を費やしたこのライドは、傾斜したターンテーブルを備えており、そのコースターの進行方向が切り替わることで、異なるコースター・プログラムを味わうことができます。

ジャングルのストーリーと複雑で素晴らしいレイアウトが融合し、全ての世代が楽しめる世界初のスイッチバックコースター「ジャングルラッシュ」は、唯一無二の体験を提供いたします。



04

会社概要

04

04

会社概要

会社名 : 三精テクノロジーズ株式会社

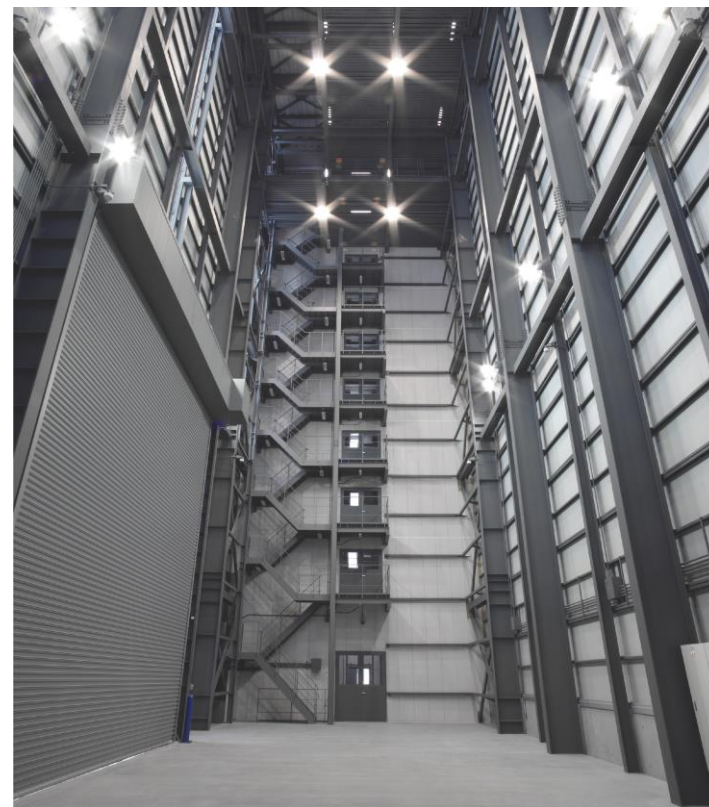
設立 : 1951年2月27日

資本金 : 3,251百万円（2025年3月末現在）

売上高（連結） : 61,861百万円（2025年3月末現在）

従業員（連結） : 1,382人（2025年3月末現在）

上場取引所 : 東京証券取引所 スタンダード市場

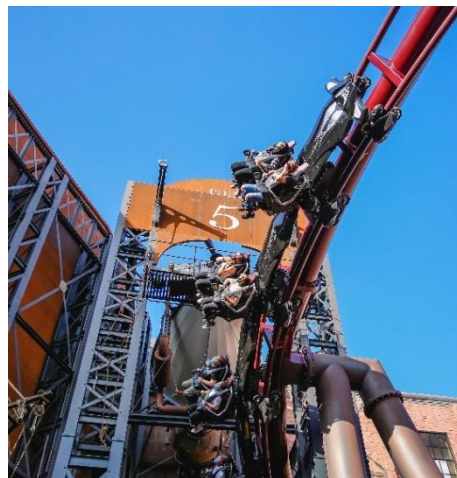
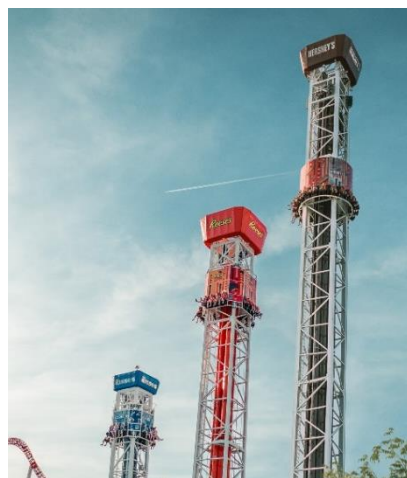


神戸事業所 研究棟

04

事業紹介：遊戯機械

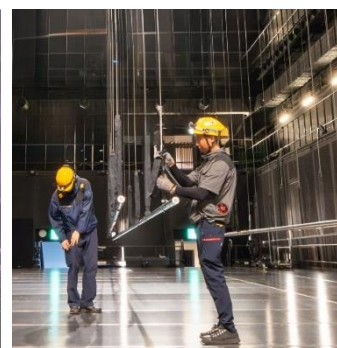
テーマパーク、その世界に入り込んで、記憶に残る楽しい時間を過ごすこと。
グループ企業であるS&S Worldwide（アメリカ）、Vekoma Rides（オランダ）、FORREC（カナダ）と共に、コンセプトデザインからアートディレクション、そして遊戯機械の提供まで、その素晴らしい体験を世界中にお届けします。



04

事業紹介：舞台設備

1952年から舞台機構の老舗メーカーとして国内トップの納入実績を有しています。その豊富な経験を元に、様々な用途・演出に対応する常設の舞台機構設備を提供するとともに、テルミックは国内大物アーティストのコンサートからTV番組、イベントに向けて様々なサービスを提供してきました。お客様を別世界へと誘う感動をお届けするバックステージを支えながら、出演者が輝くための演出プランをカタチにし、観客に最高の瞬間を提供できるように支えています。また、製品ライフサイクルの全てをサポートする充実した保守・改修体制を確立しています。

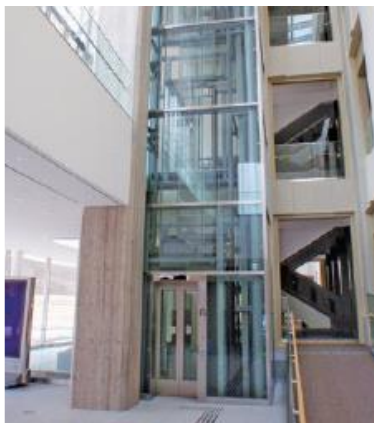


04

事業紹介：昇降機

昇降機事業では、住宅用エレベーターからダム用エレベーターまで多種多様な昇降機を取り扱っております。

また、昇降機の機器管理・メンテナンス(遠隔監視、定期保守、法定点検・検査)から改修工事まで、24時間365日、製品ライフサイクルの全てをサポートする充実した体制を確立しています。



ご留意事項

- 当資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。また、当社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。
- 投資を行う際には、必ず当社が発行する有価証券報告書等の財務資料をご覧いただいた上で、ご自身の判断でなされるようお願い致します。
- 内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社および情報提供者は一切責任を負いかねます。
- 当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の実績等に関する見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

この資料に関するお問い合わせは
三精テクノロジーズ株式会社
<https://www.sansei-technologies.com/contact/>

